

児島虎次郎作品新収蔵記念

# 近代日本洋画の歩み

— 山岡コレクションとともに

HISTORY OF MODERN WESTERN-STYLE PAINTINGS IN JAPAN



児島虎次郎《酒津の秋》1915-17年頃 高梁市成羽美術館蔵



青木 繁《二人の少女》1909年 笠間日動美術館蔵

2017.9.16<sup>±</sup>-11.26<sup>日</sup>



高梁市成羽美術館

N A R I W A M U S E U M

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3 TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451

〔開館時間〕9:30～17:00(入館は16:30まで) 〔休館日〕毎週月曜日と9月19日・10月10日(ただし、9月18日・10月9日は開館します。)

〔観覧料〕一般800円、高大生・65歳以上600円、小中生400円(団体20名以上は2割引) ※高梁市内在住の小中学生観覧無料

〔主催〕高梁市成羽美術館、RSK山陽放送、山陽新聞社 〔協力〕公益財団法人日動美術財団

〔後援〕岡山県、高梁市教育委員会、公益社団法人岡山県文化連盟、公益財団法人岡山県郷土文化財団、読売新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、RNC西日本放送、株式会社吉備ケーブルテレビ、FM岡山、FMくらしき、レディオモモ、エフエムふくやま



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

この度、高梁市成羽美術館では、児島虎次郎作品11点の新収蔵を記念して日本洋画の草創期から発展期までを振り返る特別展を開催します。幕末から明治初期、日本の近代化とともに本格的に流入してきた西洋絵画は、その迫真的な表現で多くの画家たちを魅了しました。当時の画家たちはこぞって新しい技法を習得しようと試行錯誤を重ね、やがて国内外で修養を積んだ者たちが日本の美術界に新風を吹きこみます。高梁市に生まれた洋画家児島虎次郎もフランス・ベルギーで研鑽を積み、鮮烈な色彩表現で日本における印象派を牽引した一人でした。児島が西欧体験を通して学んだ洋画とは、どのように日本に受容され、展開していったのでしょうか。

本展では、実業家・山岡孫吉(1888-1962、ヤンマーディーゼル創業者)によって蒐集された「山岡コレクション」から日本洋画史をひも解く上で貴重な高橋由一、黒田清輝、青木繁らの名品を紹介。さらに児島と交流したクロード・モネ、熊谷守一、満谷国四郎らの優品合わせて約100点を展覧し、当時の洋画界を彩った画家たちの歩みをたどります。

**EVENTS** 聴講無料ただし要展覧会チケット

**オープニングスペシャルトーク**

9月16日(土) ①11:00～ ②14:00～(各回30分程度)

講師：児島塊太郎氏(陶芸家・倉敷芸術科学大学副学長)

**ミュージアムコンサート**

10月15日(日) ①11:00～ ②14:00～(各回30分程度)

岡山を拠点とする新進気鋭のユニット「アンサンブル・ジャガー」による四重奏  
協力：一般社団法人 共感工房アルベジアン

**記念講演会とギャラリートーク**

**『洋画を学んだ人々 ―西洋絵画との出会い』**

11月12日(日) 14:00～

講師：赤木里香子氏(岡山大学大学院教育学研究科教授)

会場：レクチャールーム

※「講演会の後、赤木先生と一緒に会場を巡りながら楽しくおしゃべりませんか?」

案内役：企画担当学芸員

- ①児島虎次郎《早春》1926年頃 高梁市成羽美術館蔵
- ②湯浅一郎《緑陰》1900年 笠間日動美術館蔵 ※以降⑦まで同館蔵
- ③川村清雄《ベニス風景》
- ④ピエール・ボナール《室内の裸婦》1912年頃
- ⑤岡 鹿之助《花》1939年
- ⑥クロード・モネ《ヴェトゥイユ、水びたしの草原》1881年
- ⑦高橋由一《鮭図》1879-80年



●JR岡山駅から伯備線(特急やくも)35分、〈普通〉約50分、備中高梁駅下車。バスセンターから成羽方面への備北バス20分、「成羽」停留所下車すぐ ●山陽自動車道 倉敷ICまたは笠岡ICから約50分 ●岡山自動車道 賀陽ICから約30分、岡山総社IC、有漢ICから約40分 ●中国自動車道 北房ICまたは新見ICから約50分 ●岡山空港から車で約60分

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3  
TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451  
<http://www.kibi.ne.jp/~n-museum/>

facebook.com/nariwamuseum @nariwamuseum

**高梁市成羽美術館**  
NARIWA MUSEUM